

令和2年度 第2回国立大学法人弘前大学認定再生医療等委員会議事録

開催日時：令和3年3月29日（月）18：00～18：20

開催場所：弘前大学医学部附属病院 臨床試験管理センター（外来診療棟 B1F）  
および Web 会議

	氏名	性別	構成要件	提供機関との利害関係	本委員会設置者との利害関係	出欠	参加場所
委員長	石橋 恭之	男	1号	有	有	—	Web
副委員長	漆館 聡志	男	1号	有	有	○	Web
委員	木村 博人	男	1号	無	無	○	Web
	富田 泰史	男	1号	有	有	○	Web
	皆川 智子	女	1号	有	有	○	臨床試験管理センター
	平野 潔	男	2号	無	無	○	Web
	實籾 好弘	男	2号	無	無	○	Web
	山崎 祥子	女	3号	無	無	○	臨床試験管理センター
	一條 敦子	女	3号	無	無	○	Web

陪席者：新岡 丈典（臨床試験管理センター長）、工藤 正純（臨床試験管理センター副センター長）、山内 千春（事務局員）、下山 聡美（事務局員）、加藤 千晶（事務局員）

構成要件（国立大学法人弘前大学認定再生医療等委員会規程 第4条）

- 1号 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む2名以上の医学又は医療の専門家（ただし、所属機関が同一でない者が含まれ、かつ、少なくとも1名は医師又は歯科医師であること。）
- 2号 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者
- 3号 前2号に掲げる者以外の一般の立場の者

出欠：

- 出席し、かつ「審査等業務に参加してはならない委員」に該当しない委員
- × 欠席した委員
- 出席したが、「審査等業務に参加してはならない委員」等のため審議・議決に不参加の委員

議題に先立ち、委員長は当該計画の実施責任者であり、実施医師のため審議及び採決には参加できないことが確認されたことから、議題 2. 変更案件は、副委員長の漆館委員が進行を行った。  
議題 1. 議事録の確認と、最後の報告については、委員長が行った。

議題：

1. 議事録の確認

委員長から、前回委員会の議事録の確認が行われ、原案のとおり承認された。

議題：

2. 変更案件の審査

開催日時	令和 3 年 3 月 29 日 (月) 18:00~18:20
開催場所	弘前大学医学部附属病院 臨床試験管理センター (外来診療棟 B1F) および Web 会議
議題	自家多血小板血漿 (Platelet-rich plasma : PRP) を用いた腱付着部炎・腱障害・筋損傷・関節外靭帯損傷治療
実施医療機関の名称	国立大学法人弘前大学認定再生医療等委員会
説明者	該当なし
再生医療等提供計画事務局受理日	令和 3 年 2 月 1 日
評価書を提出した技術専門員の氏名	熊谷 玄太郎
委員の審査意見業務への関与に関する状況	該当なし
結論	適
結論の理由	出席委員の全員一致による

(変更案件の質疑応答)

再生医療等提供計画等について1号委員より質問があった。

**【質問1】** 今回の審査は、関節内投与と関節外投与の料金設定の改正についての審議なのか。

**【回答】** 本委員会では第三種のみが審査の対象となるため、関節外投与のみの審査となる。

**【質問2】** 関節外投与は、これまで何例行われているのか。

**【回答】** 5例行っている。ヒアルロン酸よりもPRPの方が効果があると言われているが、なぜ効果的なのか調査しているところである。

上記の通り、変更案件の審査が行われた。

審査の結果、その他に出席委員から意見が出なかったため、出席委員全員に意見を伺い、全会一致により適とした。

(出席者参加方法については、皆川委員および山崎委員は当センターからの出席、その他の委員についてはWebでの参加であった。)

#### ○その他報告

木村博人委員が、今年度で委員を退任されることとなったため、挨拶があった。

来年度から、歯科医師の遠藤寛先生に委員を務めていただく旨が報告された。